

特集

女性部まつり開催！



今月の表紙

昨年より「あんべみ屋台村」から名称を変更し、始まった「女性部まつり」。今年も本所にて開催され、多くの来場客で賑わいました。詳しくは2～3ページの特集でご紹介します。



私たちの日本人にとって『おい食』とは何かを、みんなで一緒に考えて考え、行動していく運動です。



耕そう、大地と地域の未来。

つり開催!

部まつり」を開催しました。2年目を迎える今回は各試みとして「モルックコーナー」を設置しました。様子をたっぷりご紹介します!

出店の様子

酒田みなみ支部:赤飯・変わりご飯
酒田きた支部:米粉パン・ケーキなど
八幡支部:大福餅
松山支部:竹田乃せんべえ・
ドライフラワーなど
遊佐支部:手作りおこし
マルノー山形:醤油・柿酢・糰子など
JA全農Aコープ(株):Aコープマーク品
園芸課:青果物販売

出店
内容

＼米粉を使ったお菓子いかがですか?／



／おいしい!／

女性部まつり開催について

女性部まつりへ多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございました。また、支部や協賛企業の皆様のご協力により、大変盛り上がる素敵なまつりとなりました。初開催のモルックコーナーも好評を博し、部員同士の交流がさらに深まる充実した一日となったと感じています。

今後も、部員同士の交流を深め、より一層絆を育める活動に取り組んでまいります。



阿波由紀 部長

特集

女性部ま

モルックって?

フィンランド発祥のスポーツで、木の棒(モルック)を投げて数字が書かれた木製ピン(スキttl)を倒し、ちょうど50点になるように得点を重ねる競技。



JA庄内みどり女性部は7月16日、本所にて「女性支部や協賛企業、JA職員による出店に加え、初の多くの来場客で賑わいを見せた「女性部まつり」の

初モルックコーナー

＼当たれ～！／



／あと少しで当たったのに～！／



YBCラジオ「JA全農山形 旬ナビ!」に出演しました!

阿波由紀部長がYBCラジオ「JA全農山形 旬ナビ!」に出演し、女性部まつりの様子や女性部活動について紹介しました。

また、酒田みなみ支部ブースで「赤飯」や「変わりご飯」を販売した澁谷静子さんと「モルックコーナー」に参加した阿部成子さんもラジオに出演し、女性部まつりが盛り上がっている様子を視聴者へ伝えました。



生協組合員が庄内に来訪 交流深める

01

生活クラブ庄内交流会

生活クラブ生協は7月16～18日、庄内地域で「庄内交流会」を行いました。農畜産物生産現場の現状や課題を、見学や研修を通して理解し、より一層の連携強化を図るもので、今年で53回目になります。

17日には当ＪＡと遊佐町共同開発米部会との共同開発米「庄内遊YOU米」の圃場見学を実施。生産現場の様子や現在の生育状況について確認しました。その後の意見交換会では共同開発米や地域農業の実状、今後の取り組みなどについて話し合いました。同部会の高橋正樹さんは「生活クラブ生協との繋がりの強さを再確認できた。今後も米づくりが持続可能となる生産費と米価について一緒に考えていただきたい」と話しました。



▲雄大な圃場と鳥海山の景色に驚きをみせていました

持続可能な農業と地域活性化を目指して

02

JA庄内みどり農政対策推進協議会



▲異常気象、担い手不足などに対応できる体制づくりを目指します

当ＪＡ農政対策推進協議会は6月30日、令和7年度の総会を開き、7年度の活動報告および収支決算の承認や8年度の活動計画、役員・委員の選任など、全4議案が原案通り承認されました。

8年度の活動計画では、取り巻く情勢の変化に柔軟に対応しながら、持続可能な農業経営の実現と地域社会の活性化などを目標に活動を展開していくとしました。受験を控えた中学3年生への「合格祈願米」贈呈や、子ども食堂への農作物提供なども例年に引き続き実施します。

同協議会会長を務める当ＪＡ田村久義組合長は「生産者の所得向上と、食と農に対する消費者の理解醸成のため、行政や会員と連携を図りたい」と話しました。

農業と暮らしを支える商品が集結

03

サマーフェア開催

当ＪＡ経済部と㈱みどりサービスは7月17日、18日、オートパル酒田で合同展示会「サマーフェア」を開催し、計575人が来場しました。

同フェアは、組合員が農業機械や資材、生活用品などを実際に見て触れながら、性能や特徴への理解を深める機会として毎年開催しています。会場には、ＪＡ全農山形やメーカー、ディーラーなど約30社が出展。秋の繁忙期に向けた農業機械や車、生活用品をはじめ、電気柵や熊除けスプレーなどの鳥獣被害対策商品を展示・販売しました。

経済部の加藤博充部長は「カタログだけでは伝わりにくい商品の魅力を実際に感じていただきたい。今後も組合員のニーズに合った商品提供や充実したサポートに努めたい」と話しました。



▲職員の説明に熱心に耳を傾け、積極的に質問していました

出荷に向け適切な管理と防除の徹底を

04

ミニトマト出荷目ぞろえ会

7月27日、ミニトマト専門部会は東部選果場で令和8年産ミニトマト出荷目ぞろえ会を行いました。生産者など13人が参加し、出荷規格や栽培管理について確認しました。

今後の管理について、山形県酒田農業技術普及課は「気温・湿度が高い日が続く病害が発生しやすい状態。気候に応じた施設内環境を心がけ、適切な栽培管理と防除に努めてほしい」と呼びかけました。

ミニトマトはJAが推進する園芸生産拡大品目の1つで、管内では36人が約245畝で「サンチェリーピュアプラス」「ピンクキー」「トマトベリー」などを栽培しています。京浜市場を中心に、12月上旬まで約63トンを出荷する見込みです。



▲収穫のタイミングについて、色を見ながら確認し合う参加者ら

令和8年産パプリカ出荷中 大きさ十分

05

パプリカ出荷目ぞろえ会



▲出荷規格を確認し合う生産者らと、食欲そそる2色のパプリカ

遊佐畑作部会パプリカ専門部は7月1日、遊佐園芸センターで令和8年産パプリカの出荷目ぞろえ会を開き、選果基準や収穫・出荷方法について確認しました。

JA職員は生育について「春先から好天が続いた関係から生育は順調で、昨年に比べ9日ほど前進している。大きさも十分で2Lサイズが中心階級となっている」と話しました。佐藤勇人専門部長は「好天が続く分、病害虫も増える。防除や高温被害にも留意しながら品質管理を徹底し、高品質なものを出荷してほしい」と呼びかけました。今年度は27人が約3・4畝で栽培。6月24日から生活クラブ生協、関東市場などへ向け出荷が始まっており、12月頃まで続く見込みです。

「年金制度」にまつわる疑問を解決

06

年金セミナー

当JA信用部は7月4日、老後の生活に欠かせない「年金」について、農林中央金庫顧問社会保険労務士の高橋厚子氏を招き「～これから年金をお受取になる皆さまへ～疑問を納得に変える『年金セミナー2026』」と題したセミナーを開催し、JAバンク利用者など38人が参加しました。

同セミナーでは高橋氏が年金制度の概要、年金受給のタイミング、手続き方法など初歩的な疑問を中心に解説し、参加者は熱心にメモを取りながら受講していました。信用部では、将来の生活と人生設計に役立つ年金制度についての理解醸成を目的に、同セミナーを定期的開催しています。



▲今後も皆さまの人生に役立つセミナーを開催していきます

「庄内砂丘メロン」って知ってる？

実は山形県、メロンの作付面積・収穫量ともに全国4位(令和5年時点)なんです！
そんな全国有数のメロン産地を支える我々が「庄内砂丘メロン」。旬を迎えた7月、
当JAは、庄内砂丘メロンのおいしさをもっと多くの人に知ってもらいたい、味わってほしいと、
県内外でPR活動を行ってきましたのでご紹介します！

7/3 酒田市役所で実施の「メロンマルシェ」に参加



開店前に約20人が並び大盛況ぶり！
「6」がメロンの形に似ていることから、
県は7月6日を「庄内砂丘メロンの日」と
定めており、毎年6日頃に開催。

7/11 神奈川県で試食宣伝



神奈川県川崎市の青果店「菜果善」
で試食宣伝を行いました。
当JAの高橋身依理事も店頭に立ち、
庄内砂丘メロンをPRしました。

7/14 大阪府の小学校で食育授業



大阪市立野田小学校で実施。園芸
品目の食育授業は当JA初の試み！
授業後には庄内砂丘メロンが振
舞われ、児童らは美味しそうに頬
張っていました。

6～8月 子ども食堂に庄内砂丘メロンを寄付



当JA農政対策推進協議会が主体と
なって毎年行う取り組み。
8月上旬までに、5か所の子ども食堂へ庄
内砂丘メロン「アンデス」8玉を寄付します。

7/5, 12, 19 山居館で「メロンフェア」開催



山居倉庫横の当JA産直「みどりの里
山居館」で3日間開催。
たくさんの贈答用庄内砂丘メロンが、
全国各地に旅立っていきました。

～庄内砂丘メロン～

日本海沿岸の「庄内砂丘」で栽培されるメロンの総称。海沿いは防風・
防砂のためのクロマツ林のイメージが強いですが、日本三大砂丘のひとつ
と言われ、約35%に及ぶ長さはなんと日本一！

砂地ならではの水はけの良さ、日中の強い日差しと夜間の涼しい海風
による寒暖差などがメロン栽培に適しており、芳醇な香りと上品な甘さを
生み出します。青肉「アンデス」、赤肉「ルピアレッド」などが主力品種で、
市場評価も高い！ 知って、誇るべき特産品です。



営農掲示板

営農のしおり

キメ細やかな 水管理を徹底しましょう



酒田きた営農課
係長
松本 泰典

今年は移植後から好天に恵まれ、生育は概ね良好に推移しております。5月中旬から気温が高く田ワキが発生した圃場では生育が停滞しました。5月後半から6月にかけて高温多照で経過し生育は良好ですが、一部圃場では過剰茎数となりました。

出穂は平年より4日程度早まり、茎数が多く総粒数も多くなると予測されております。品質低下を防ぐためにキメ細かい水管理に努めましょう。

出穂期・穂揃期の水管理

出穂期は、稲が最も水分を必要とする時期になります。湛水管理を徹底しましょう。

登熟期

登熟期は、稲体及び根の活力維持のために2湛2落を基本とした間断灌水を行います。特に出穂後20日間は高温による胴割粒、白未熟粒の発生が懸念されます。稲体の消耗を抑えるため水交換により地温や水温の低下に努めましょう。

高温対策

高温年次は『飽水管理（作溝に水を

溜めて、土中に十分な水分がある状態』に努め、圃場全体への溜めつばなしは避けましょう。台風やフェーン現象による高温・強風が予想される場合は湛水管理とし、稲体を保護しましょう。終息後は通常の水管理に戻しましょう。

落水時期

早期落水は登熟不足による品質低下の要因となりますので、出穂後30日を目安とし落水を行います。

病害虫について

今年も斑点米カメムシの発生が多い状況です。草刈りの休止期間については、グリーンプロジェクト情報第10号に記載しておりますのでご確認ください。

また、いもち病についても発生好適日もあったことから庄内みどり管内でも発生し、ずり込み症状が確認されました。近隣圃場への感染の恐れもありますので発見した際は最寄りの営農課へご連絡下さい。

刈取準備

刈取が早まることが想定されるため、コンバイン整備をはじめ、早めの刈取準備をお願いします。

園芸だより

庄内柿について



酒田園芸センター
佐々木 祥都

庄内柿は当JAで古くより取り扱いのある果樹品目として、長年に渡り作り続けられています。

庄内柿は例年4月、5月で開花し7月上旬に園地評価（各生産者の柿圃場の栽培状況調査）、9月下旬に2回目の園地評価を行い、収穫前の栽培状況を確認します。10月上旬、中旬にかけ刀根早生の出荷、11月上旬から下旬にかけ平核無の出荷と、例年10月～11月に松山選果場にて選果を行います。

今年の生育概況

今年の生育は、昨年より1週間から10日ほど早く進んでおります。着蕾数は、昨年の倍以上付いており、今年は豊作になるのではないのでしょうか。果実の大きさを平年通り計測すると、7月上旬～中旬で長径（横）4cmと大玉傾向になっております。時期の目安でみると、7月下旬時点で4cmあれば大玉とされるのでかなり今年は期待しております。

病害虫被害としては、平年同様にこの時期はまだ見受け

られていません。但し、他県などで被害を受けていることから、十分に警戒し栽培管理していただくことを推奨しております。病気についても現状は見受けられておりませんので引き続き防除散布を適切に行っていただきたいと思います。暑い日が続きますので、作業を行う際にはしっかりと水分を取り、熱中症には気を付けてください。今年度も高品質な仕上がりを目指し日々努力していきます。

柿料理のご紹介（おまけ）

柿の食べ方といえば、そのまま剥いて食べるのが一般的です。しかし、様々なアレンジするとより美味しく食べられます。1. 柿チップス、2. 柿ジャム、3. 柿サラダと色々あります。豊作の今年、是非この機会にお試ください！





「JA健康寿命100歳プロジェクト」担当者研修会で発表

JA全中主催の「JA健康寿命100歳プロジェクト」担当者研修会が6月26日、静岡県伊豆市で開かれました。同プロジェクトに係る取り組み事例として当JAが優れた活動を行っているとして、福祉課から4人が講師として招待され、令和7年度の活動実績や組合員の健康増進活動における工夫・今後の方向性などについて発表しました。

同プロジェクトは、人生100年時代にJAが主体となって組合員や地域住民の身体・心の健康を目指す取り組みで、当JAでは管内の観光名所を巡りながらウォーキングを行う「ウォーキング倶楽部」、転倒や尿失禁予防の体操「てんとうムシ体操」を継続して取り組んでいます。ウォーキング倶楽部は昨年10周年を迎え、コロナ禍の中断もなく毎年実施しています。

発表を担当した土井紀子さんは「地域や組合員のため引き続き取り組みながら、後継者育成にも力を入れたい」と話し、加藤敏課長は「組合員が楽しく健康づくりに励むことができる環境の構築に日々努めている。組合員がいきいきと暮らし続けられるよう、今後も当JAならではの取り組みで貢献していきたい」と意気込みを語りました。



読者からの おたより

今年も子や孫たちにおいしいメロンを送りました。本当においしかったと嬉しい返事がきました。よかった。
(稲川・斎藤さん)

管内の農作物が、家族や友人、お世話になっている方との「つながり」として機能していることを大変嬉しく思います。持続可能な地域農業のためには、「作る」だけでなく「知る」「誇る」「伝える」ことも同じくらい大切なことだと感じています。(本間)

暑いと草刈りがとても億劫です。草を刈ったのに数日後に生えるという自然現象は酷です。

(西荒瀬・小野さん)

草刈り作業お疲れ様です。異常気象が通常気象になりつつある昨今。こまめな水分補給と、体を冷やすことを忘れずに！それにしても、無限に「収穫」できる雑草。有益な使い道があるといいのですが…

(本間)

トウモロコシ+エダマメのかき揚げ、どちらも大好きです。罪づくりな一品ですね。

(新堀・赤いしん号さん)

トウモロコシとエダマメのかき揚げで、夏バテ防止の元気の出る飲み物をついつい。乾杯！！

(千葉県・JA大ファンさん)

広報誌7月号掲載のレシピは、トウモロコシと枝豆の食感が楽しくてついついパクパクと食べてしまいそうです…。冷たい飲み物を片手に食べられたら最高ですね！

(小松)

梅雨など雨の日が多く外出が億劫になりますが、在宅をし普段できない所の掃除や整理整頓、読書のタイミングと割り切って過ごしています。

(京都府・小森さん)

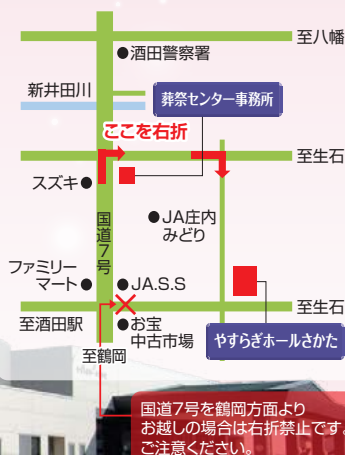
私はついにお家でダラダラと一日を過ごしてしまうことが多いので、小森さんを見習って以前購入して途中になってしまっている小説を読み切りたいですね…。

(小松)

Funerals and festivals center

まごころのご奉仕と充実したサービスのご葬儀を。

やすらぎホールさかた



【告別式会場】



最大350名様収容可能

やすらぎホールさかた施設内容

- 式場150名様収容・2会場 (最大350名様収容)
- 120台収容の駐車場
- 遺族控室完備 (控室・キッチン・浴室・トイレ) 付
- 会食室50名様収容・1会場
- 安置室あり
- 家族葬小ホール(10名様収容)
- 新家族葬ホール(15名様収容)



御葬儀・御法要の御相談は

JA庄内みどり 葬祭センター

年中無休・
24時間受付

フリーダイヤル 0120-26-5647

庄内地域の産地直売所で買い物をして応募するだけ！

おいしい商品が**43名様**に当たる！

庄内産地直売所

周遊レシートキャンペーン

2026/8/7(金) ▶ 10/12(月)

特賞

3名様
新米10kg



産直賞

40名様
おすすめ品詰め合わせ

山居館も
キャンペーン
参加店です。
ぜひご利用
ください！

参加店など
詳しい内容は
コチラから
ご確認ください



応募
方法

- ①異なる参加店 3 店舗分のレシートを集める。
- ②参加店にある応募用紙にレシートを貼り、店内に設置された応募箱に投函。
(名前・住所・電話番号の記入を忘れずに)
※キャンペーン期間中のレシートのみ有効です。※応募用紙を1口とし、お一人様何口でも応募可能。
※当選者には、直売所から電話にてご連絡します。(10月末～11月中旬を予定)



お問合せ: 庄内直売組織連絡会議(事務局) 庄内総合支庁農業技術普及課 TEL: 0235-64-2103

クロスワードパズル

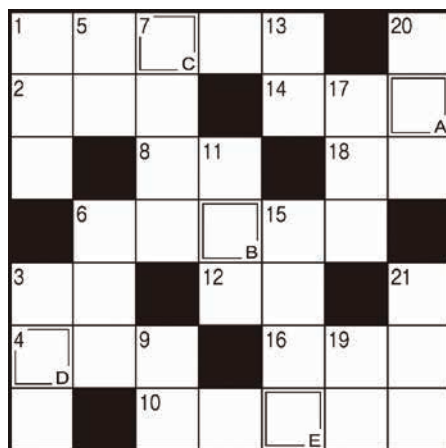
二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

【タテのカギ】

- ①飛行機が飛び立つこと
- ③田んぼでゲロゲロ鳴きます
- ⑤土地の広さをあらわす単位のひとつ
- ⑥シャワシャワと蝉——が降り注ぐ
- ⑦パールともいいます
- ⑨ヒヨコのための栄養が豊富な部分
- ⑪小銭入れに入れます
- ⑬ブイもこの仲間
- ⑮北海道と青森を結ぶ——トンネル
- ⑰野球の出場メンバーのこと
- ⑲金づちで打ち込みます
- ⑳嘘から出た——
- ㉑盆——、阿波——

【ヨコのカギ】

- ①令和8年は8月7日。暦の上ではもう秋です
- ②髪に結わえるもの
- ③タンスや机などのこと
- ④——ギターは電気信号で音を奏でます
- ⑥8月15日は——記念日。平和を祈念します
- ⑧初対面の人に——紹介をした
- ⑩ハンバーグに入れるタマネギの切り方
- ⑫多くは殻を持つ生き物。実はウミウシもこの仲間
- ⑭炒った大豆をひいたもの
- ⑯分度器で測ります
- ⑰納豆が引くもの



【7月号答え】 ミナミカゼ



【当選者発表】

あやちゃんのババさん(八幡)
S・Mさん(平田中央)
I・Tさん(北平田)
ひまわりさん(遊佐)
F・Yさん(神奈川県)

ヒント!

今年はなんと
第108回!

正解者の中から抽選で5名様に「刈屋梨」をプレゼント!

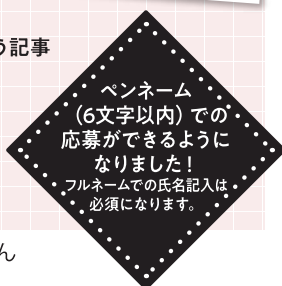
【締切】8月24日(月)当日消印有効

【応募方法】下記5問をご回答ください

- ①答え ②今月号で良かった記事 ③今後あったらいいと思う記事
- ④来月号の「読者からののおたより」掲載用にひとこと
- ※季節の話題、日常の話題、今月号の話題などなんでもOK!
- ⑤お届け先情報(郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号)

【あて先】〒998-8510 JA庄内みどり 広報クイズ係 行

※e-mailでの応募は
kouhou@ja.midorinet.or.jp まで



お送りいただいた個人情報は当誌の編集以外には使用しません

JA庄内みどり 新公式SNS Instagram始動

広報誌ではお伝えしきれない管内の旬な情報やJAの耳より情報を写真をメインにご紹介! ぜひチェックしてください!



JA_SHONAIMIDORI

↑こちらからフォローをお願いします!

X(エックス)やFacebook(フェイスブック)アカウントでも活動中!

X

Facebook



家族で楽しむ
おいしい一皿
レシピ提供 ●
料理研究家 和田麻紀子

暑さで食欲がない日にもおすすめ
ミニトマトとタコと
大葉のマリネ

材料(2人分)

ミニトマト…100g
タコ(ゆでたもの)…100g
大葉…5枚
オリーブ油…大さじ1
しょうゆ…小さじ1
砂糖…小さじ1/2
レモン汁…小さじ1
塩・こしょう…少々



※写真は盛り付け例

アレンジ

- 乱切りにしたキュウリに塩少々をまぶして加える
- 大葉をバジルに替え、モッツアレラチーズを加えてイタリア風に
- 冷製パスタにあえる

作り方

- ①ミニトマトは半分に、タコは一口大にカットする。大葉は適当な大きさにちぎる。
- ②全ての材料をあえて皿に盛り付け出来上がり。

理事会だより

第4回定例理事会が7月28日、本所で開かれ、下記の議案が承認されました。

附議事項

1. 令和8年6月末事業実績検討
2. 令和7事業年度業務及び財産の状況に関する説明書類（ディスクロージャー誌）の縦覧にかかる対応
3. 株みどりサービス 燃料課およびガス課事務所改修工事に伴う固定資産取得
4. 「マネー・ローンダリング等の防止にかかる対応状況」
5. 令和8年度 延滞案件の処理方針
6. 農産物検査業務規程の一部変更
7. 精米料金の改定

「水田農業研究所 参観デー」のご案内

水田農業研究所では、下記により「参観デー」を開催します。次年度に本格デビュー予定の水稲新品種「ゆきまんてん」を育成した研究所として、皆様のご来場をお待ちしています。来場プレゼントもあります。

開催日時	令和8年9月5日(土) 午前10時～午後3時
開催場所	農業総合研究センター 水田農業研究所 (鶴岡市藤島宇山ノ前25)
内 容	・試験ほ場の見学 ・研究成果の展示 ・新品種「ゆきまんてん」食べ比べ ・来場者に稲穂で作った「しおり」と「研究所産お米(2合)」をプレゼント 他
問合せ先	山形県農業総合研究センター 水田農業研究所 担当 齋藤 信弥 TEL 0235-64-2100 FAX 0235-64-2382

お盆休業について

JA各資材店舗と各農機センター、株みどりサービスの各事業施設は下記の期間をお盆休業とさせていただきます。ご不便をおかけいたしますが、何卒ご了承ください。

施設名/日付		8月11日(火)	8月12日(水)	8月13日(木)	8月14日(金)	8月15日(土)	8月16日(日)
JA庄内みどり	中央資材店舗	AM 営業				AM 営業	AM 営業
	遊佐資材店舗		通常営業			休業	
	遊佐園芸資材C			休業	休業	AM 営業	
	他5資材店舗	休業					休業
	中央配送C					休業	
	各農機センター		休業				
株みどりサービス	灯油配送						
	ガスセンター	休業	通常営業	休業	休業	休業	休業
	各オートパル						
	マルノー山形						

※給油所4店舗、葬祭センターは通常通り営業します。

Information

お知らせ

秋季農協座談会開催のお知らせ

開催期間 9月1日(火)～7日(月)

テーマ

- ①米穀情勢・令和8年産米穀の取り扱い
- ②各部からのお知らせ



JA庄内みどり 令和9年度職員募集

●主な職務内容(JA 事業全般)

JA 事業全般(総合職) 営農販売、購買、信用、共済事業など

●応募資格

(1)令和9年3月大学・短期大学を卒業見込みの方か、既に大学・短期大学を卒業した令和9年4月1日時点で満39歳以下の方【例外事由3号イ(年齢制限該当事由:キャリア形成)】および代表理事組合長が認めた者

(2)令和9年3月高校・専修学校を卒業見込みの方か、既に高校・専修学校を卒業した令和9年4月1日時点で満34歳以下の方【例外事由3号イ(年齢制限該当事由:キャリア形成)】および代表理事組合長が認めた者

(3)自宅より通勤可能な方

●採用予定人数 7人程度

●応募期間および試験日程 応募資格(1)(2)共通

応募期間: 令和8年7月1日(水)～9月9日(水)

※締切日必着

試験日: 令和8年9月17日(木)

●試験内容

午前: 適正検査 SPI3(能力検査、性格検査)

午後: 面接試験

●試験会場 当 JA 本所(酒田市曙町1-1)

●応募書類

下記お問合せ先へご連絡または当JAのホームページ(採用情報)からも確認できます。

●事業所説明会

対面・WEBともに説明会は随時開催しております。

ご都合に合わせて個別に対応いたしますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

【内容】組合概要紹介、先輩職員の一日をチラ見せ、若手職員へ質問コーナーなど

●お問合せ 人事教育課 ☎26-5561



マネロン・金融犯罪対策への 取り組み強化について



令和8年8月10日
庄内みどり農業協同組合
代表理事組合長 田村 久義

最近、特殊詐欺やフィッシング詐欺など様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきています。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。

また、国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が益々高まっており、マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の大切な使命でもあります。

当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、組合員・利用者の大切な財産を金融犯罪からお守りするため、マネロン・金融犯罪対策の取り組みを重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むことといたします。

今後も経営陣のリーダーシップの下、組合全体としてのマネロン対策の定着化と金融犯罪の未然防止にむけた実効性ある取り組みを強化し、組合員・利用者の方々に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。